

東京新聞

中日新聞東京本社
東京都千代田区内幸町二丁目1番4号
〒100-8505 電話 03(6910)2211

貸ビル・フーズ事業・保険代理業
雨宮商事株式会社
141雨宮ビル
03-3342-0141

紙面について
●電話 03-6910-2201 (土日祝日除く) 9:30~17:30
●FAX 03-3595-6935
東京新聞ホームページ
TOKYO Web
www.tokyo-np.co.jp

本紙記者がツイッターでつぶやいています
東京新聞政治部
東京新聞9いざいデスク
東京新聞写真部
東京新聞鉄道クラブ
東京新聞文化部
東京ちゅん太(生活部)
東京レター(外報部)
東京エンタメ(放送芸能部)
チョウカンヌ(次世代研究所)

新国立初期要望は128項目

二〇二〇年東京五輪・パラリンピック大会の会場となる新国立競技場(東京都新宿区)の建設計画が白紙となった問題で、文部科学省が今年二月、セネコン側から「一九九九年秋のラグビー・ワールドカップ(W杯)に完成が間に合わない。工費も三千億円に達する」と報告を受けていたことが分かった。しかし、事業主体の日本スポーツ振興センター(JSC)に対応を指示しただけだった。迷走を続けた建設計画を検証した。

(沢田敦、森本智之) 関連28面

本紙検証

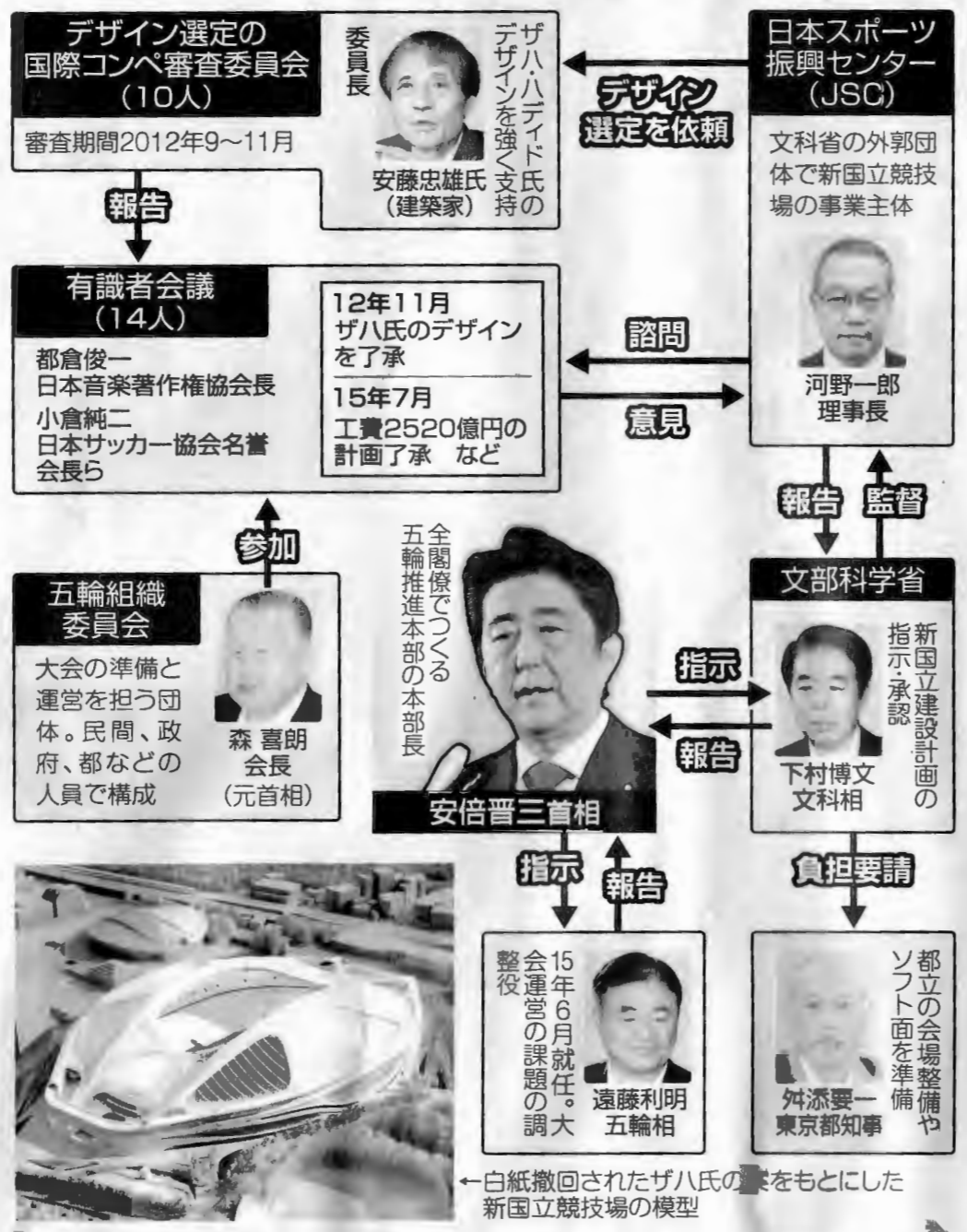
コスト度外視 工期優先

新国立競技場の初期の計画段階では、スポーツ界や政界、音楽界など有識者から出された要望のほぼすべて、百二十八項目に上る要望が組み込まれ、後に工費が膨らむ要因となった。文科省幹部は「多目的は無目的。今考えればそついつことかもしれない」と振り返る。

デザイン選定段階で、

「今思えば多目的は無目的」

新国立競技場建設をめぐる関連図



村山談話の表現継承を

細川元首相インタビュー

細川護国元首相(七〇)「写真」は戦後七十年に当たり、安倍晋三首相が近く発表する談話について、先の大戦を「植民地支配と侵

略」と認めて謝罪した戦後五十年の村山首相談話の表現をそのまま継承するよう求めた。本紙のインタビューに答えた。

細川氏は一九九三年八月、非自民連立政権で首相に就任した際の記者会見で、先の大戦を「侵略戦争、間違った戦争だった」と、首相として初めて侵略戦争と認めた。

直後の国会での所信表明



演説で、村山談話に先立ち「深い反省とおわび」も表した。

細川氏は自らの発言に

「今思えば多目的は無目的」

一九九九年秋のラグビー・ワールドカップ(W杯)に完成が間に合わない。工費も三千億円に達する」と提示されていたが、JSCに調整を指示しただけ。セネコン側との交渉に積極的に入らず、JSCに任せられた。

「多目的は無目的。今考えればそついつことかもしれない」と振り返る。

新国立計画の前身の旧国立競技場の建て替え計画は、W杯推進本部の森喜朗元首相らが音頭を取り、W杯招致のため検討された。

このため、文科省内では「ラグビーW杯に間に合わせる」ことが最優先(幹部)で「工期」意識が強く、「工費」への危機意識は低かったという。

新国立計画の前身の旧国立競技場の建て替え計画は、W杯推進本部の森喜朗元首相らが音頭を取り、W杯招致のため検討された。

このため、文科省内では「ラグビーW杯に間に合わせる」ことが最優先(幹部)で「工期」意識が強く、「工費」への危機意識は低かったという。

白いごはんいつもの日常やさしい家族

「いとせいで」この当たり前に見えるものの維持こそが政治の目的であり、我々市民の望みである。簡単で難しい。だからこそ意義がある。それがつまり平和。

藤原 さくら(11) 愛知県安城市

3面に続く